

## 毛 織 物

□適用範囲 この基準は、毛30%以上の織物に適用する。

### 1. 生地基準

注) ○印 必須項目 無印 選択項目

試験項目		試験方法	判定基準		備考	
○組	成	JIS L 1030	表示に対して適正であること。			
	織度又は番手 密度・組織 幅・長さ・重さ		注文書通りであること。			
	外観		別に定める外観検査基準に適合していること。			
○表	示		適正であること。		法律規制があるものはそれに従っていること。	
染 色 堅 ろ う 度	○耐	光	JIS L 0842 第3露光法	一 般 4級以上 〔淡色・鮮美色は3 級以上〕	プリント 3-4級以上 〔淡色・鮮美色・防 抜染は3級以上〕	極淡色のものは除外。
	○洗	濯	JIS L 0844 A-1号	変退色4級以上, 汚染3級以上	変退色3-4級以上, 汚染2-3級以上	水洗いするものに適用。
	○汗		JIS L 0848	変退色4級以上, 汚染3級以上 〔紡毛は汚染2-3 級以上〕	変退色3-4級以上, 汚染2-3級以上 〔防抜染は汚染2級 以上〕	
	○摩	擦	JIS L 0849 II形 学振形法	乾燥4級以上, 湿 潤3級以上 〔起毛・濃色は乾燥 3級以上, 湿潤2 -3級以上〕	乾燥4級以上, 湿 潤2-3級以上 〔防抜染は乾燥3- 4級以上, 湿潤2 級以上〕	淡色のものは除外。
	水		JIS L 0846	変退色4級以上, 汚染3級以上	変退色4級以上, 汚染3級以上 〔防抜染は汚染2- 3級以上〕	ドライクリーニングするものに適用。
	ホットプレッ シング		JIS L 0850 B-2号湿潤弱	変退色4級以上, 汚染4級以上		アイロン掛け不要のものは除外。

試験項目		試験方法	判定基準		備考
染色堅ろう度	○ドライクリーニング	JIS L 0860 A法	変退色4級以上, 汚染3-4級以上		ドライクリーニングするものに適用
	汗 耐 光	JIS L 0888 B法	3級以上		インナー用生地は除外。
物	寸法変化率	○浸せき C法 浸透浸せき法	1～-4% (紡毛・強撚糸使い等のものは2～-5%)		
		○プレス H-2法 蒸熱オープン法	±2.5%以内		
		○ドライクリーニング J法 ドライクリーニング法	±2%以内		ドライクリーニングするものに適用。
	○引張強さ	JIS L 1096 A法 ストリップ法	梳毛たて200N以上, よこ150N以上, 紡毛・起毛たて150N以上, よこ100N以上		
	○引裂強さ	JIS L 1096 D法 ペンジュラム法	たて・よこ8N以上		
	摩耗強さ	JIS L 1096 E法 マーチンデール法	7000回以上		
	○滑脱抵抗力	JIS L 1096 縫目滑脱B法	たて・よこ3.0mm以内, 荷重: 49N 〔組織点の少ないもの・粗密度のもの〕 たて・よこ5.0mm以内		
	ピリング	JIS L 1076 A法 ICI形法	3級以上		起毛品は除外。
	パイル保持性	JIS L 1075 A法 ユニバーサル形法	摩擦500回…60%以上		カットパイル織物に適用。
	リバーズ	JIS L 1901		3級以上	
バブリング	毛検法	30分後3級以上, 24時間後4級以上			
カーリング	毛検法	5分後3級以上, 24時間後3級以上			
○はっ水度	JIS L 1092 スプレー試験法	法律規制による前処理後2点以上		はっ水表示品に適用。	
防しわ性	JIS L 1059 モンサント法	85%以上			
安全性	樹脂加工剤・防虫加工剤・抗菌加工剤・防かび加工剤・難燃加工剤・蛍光増白剤・衛生加工剤・柔軟加工剤			法律規制・行政指導に従っていること。	